

ChattyInfty3 利用方法

音訳グループやまびこ （文責：水野光子）

2020 年 9 月 7 日

[第 1 版]

目次

1 ChattyInfty3 でできること	3
2 音訳グループやまびこでの利用	3
2.1 合成音声 AITalk を使って音声デイジー	3
2.2 テキストを EPUB 化する機能を使ってマルチメディアデイジー	3
2.3 やまびこ通信	4
3 ChattyInfty3 でグループ作業する際の注意点	4
3.1 バージョンを揃える	4
3.2 どの機能を使おうとしているかを意識する	5
4 目的に応じた作業手順	5

1 ChattyInfty3 でできること

テキストデータを入力して、DAISY 図書を出力することができる。DAISY 2.02 音声デージー、DAISY 2.02 マルチメディアデージー、EPUB 3 マルチメディアデージー、EPUB 3 テキストデージーなど。DAISY 3 も機能として存在するが、2020 年 9 月 6 日現在、出力ファイルに不具合あり（すぐに手で直せる程度の不具合）。

DAISY の種類の違いがわからない方は「[DAISY とは](#)」を参照。

2 音訳グループやまびこでの利用

2.1 合成音声 AITalk を使って音声デージー

区役所や図書館等の広報を DAISY 2.02 形式で音声デージー化する依頼が定期的にあり、最近ではそれを ChattyInfty3 に組み込まれた合成音声 AITalk で読み上げさせて作成している。

2.2 テキストを EPUB 化する機能を使ってマルチメディアデージー

すでに試験的にマルチメディアデージーをいくつか作ってみたことはある。今後は絵本等のマルチメディアデージーを国立国会図書館に納本する計画がある。

マルチメディアデージー作成ソフトウェアとして PLEXTALK Producer があるが、それよりも ChattyInfty3 の方を推奨する。その理由は以下のような比較に基づく。

1. ChattyInfty3 の方が PLEXTALK Producer より勝っている点
 1. 文書編集機能が充実している。
 2. フレーズ区切りの指定が簡単である。
 3. 非常に流暢な合成音声 AITalk が組み込まれている。
 4. 数式やその読み上げについて、アクセシビリティの観点から望ましい形で出力できる。
 5. 自動分かち書きを付ける機能がある。
2. PLEXTALK Producer の方が ChattyInfty3 より勝っている点
 1. 人の声を直接録音する機能がある。
 2. 音声ファイルを複数のフレーズに割り当てる機能がある。ChattyInfty3 でも各フレーズに音声ファイルを割り当てられるが、複数のフレーズに一度に割り当てる機能がない。
 3. PLEXTALK Producer では、書誌情報に日本語に無い文字を使っても EPUB 出力ファイルで文字化けしない。
3. 同様な点
 1. 自動ふりがな付け機能がある。
 2. 簡易 OCR がある。
 3. 画像挿入して代替テキストを書き込める。

4. 出力 EPUB ファイルはどちらも[アクセシビリティのガイドライン WCAG](#) に準拠していないので、納品する前にファイルを修正する必要がある。

上記の「PLEXTALK Producer の方が ChattyInfty3 より勝っている点」に上げた 3 点は重要であるが、「録音機能」と「音声ファイルの割り当て機能」という 2 点は、Tobi という無料ソフトウェアで補うことができるうえ、音声ファイルの割り当て操作に関しては Tobi の操作の方が直観的でストレスが少ない。

残る 1 点、「日本語に無い文字の扱い」については以下のような違いがある。

日本語に無い文字を扱う項目	PLEXTALK Producer	ChattyInfty3
テキスト編集画面	フォントを適切に選べば表示可能	デフォルトで正常に表示
外国語合成音声	話者を適切に選べば正しく読み上げる	話者を適切に選んでも正しく読み上げない
EPUB 出力の書誌情報	文字化けしない	文字化けする
EPUB 出力の本文	正常	正常

このように、日本語に無い文字の扱いについては ChattyInfty3 に問題がある。これには以下のような解決方法がある。

- ・ テキスト内の外国文字の読み上げには外部で作った音声ファイルを当てる。
- ・ 書誌情報内の外国文字については納品前のファイル修正で対応する。

結論として、日本語に無い文字の扱いだけは PLEXTALK Producer に軍配が上がるが、原本内で日本語に無い文字が多くなければ、ChattyInfty3 での解決も大した手間ではない。総合的には、ChattyInfty3 と Tobi を合わせて使うほうが、PLEXTALK Producer よりも利点が多い。

2.3 やまびこ通信

[やまびこ通信](#)は、ChattyInfty3 で作成した原稿を DAISY 2.02 マルチメディア形式で出力し、そのデータをウェブ用に変換して作成している。

3 ChattyInfty3 でグループ作業する際の注意点

3.1 バージョンを揃える

ChattyInfty3 の合成音声機能を使う作業の場合、原稿作成者と校正者は必ず同じバージョンで作業する必要がある。違うバージョンで校正すると、作成者の聞いていた読み上げと違う読み上げを校正することになり、すべての校正作業が無駄になる。

3.2 どの機能を使おうとしているかを意識する

3.2.1. 音声デジターを作成する場合

利用する機能はセクション構造の作成と合成音声だけである。本文テキストは納品するものに含まれない。

合成音声の読み上げが正しくなることを目指して作業する。

テキストに手を加えて改行やスペースを入れることは構わない。漢字や記号を他の文字に書き換えるのは、1冊を複数で分担する場合には避ける（同じ単語の表記が分担によって異なると、その単語に対して統一した読み上げをさせることが困難になるため）。

ふりがなは読み上げに影響しないので、ふりがなを付ける操作は無駄になる。

3.2.2. 人の声でマルチメディアデジターを作成する場合

利用する機能は電子書籍構造の作成とテキスト編集だけである。合成音声は納品するものに含まれない。

電子書籍の構造が原本に沿った形になるようにするため、むやみに改行やスペースを入れてはいけない。原本の漢字や記号を他の文字に書き換えることも禁止。

人の声を当てるための準備として、意味のまとまりから考えて適切な位置に、フレーズ区切りを入れる。

合成音声の読み上げに手を加える操作は無駄になる。

3.2.3. 合成音声でマルチメディアデジターを作成する場合

電子書籍の構造、テキスト、合成音声、納品するものに含まれる。

適切な書籍構造、原本通りのテキスト、正しい読み上げになるように気を配る。やると無駄になるような操作は特に無い。

4 目的に応じた作業手順

上記のように、ChattyInfty3 で何を作るかによって、やるべき操作・やると無駄な操作が決まる。それぞれの目的に応じた作業手順を別ページに載せる。

- ・ [合成音声で音声デジター作成（さしあたりプライベート依頼のグループ作業のための説明。別途一般論を書く必要あり）](#)
- ・ 人の声でマルチメディアデジター作成（作成中）
- ・ [合成音声でマルチメディアデジター作成（さしあたり「やまびこ通信」のための説明。別途一般論を書く必要あり）](#)